

## 日本保全学会 第8回学術講演会（特別編） プログラム

主 催： NPO 法人日本保全学会  
 協 賛： (社)電気学会、日本 AEM 学会、(社)日本機械学会、(社)日本材料学会、(社)トライボロジー学会、(社)溶接学会、(財)エンジニアリング振興協会、(社)火力原子力発電技術協会、(社)日本原子力技術協会、(社)日本非破壊検査協会、(社)日本溶接協会、(社)腐食防食協会、(社)日本原子力学会【順不同】  
 会 期： 2011年10月21日（金）  
 会 場： 学士会館（東京都千代田区神田錦町3丁目28）

	210号室	202号室	203号室
9		9:30～ 受付	
10	10:00～12:00 特別講演 「福島原子力発電所の経緯と課題」	10:00～12:00 A2 保全技術	10:00～11:00 B1-1 保全最適化・状態監視
11			11:00～12:30 B1-2 学生セッション
12	12:00～13:30 昼休み	12:00～14:00 昼休み ポスターセッションへの質疑応答	12:30～14:00 昼休み
13	13:30～14:30 パネル討論会 基調講演 「エネルギーのベストミックスとは？」		
14		14:00～14:50 A1-1 福島第一原子力発電所の経緯と課題	14:00～15:30 B2 高経年化対策・保全工学
15	14:30～17:00 パネルディスカッション	14:50～15:40 A1-2 保全社会学	15:30～17:00 B3 もんじゅ
16		15:40～16:30 A3 保全規格基準・設備利用率向上	
17		16:30～17:30 学生セッション表彰式 閉会式	準備
18			17:30～18:00 功労賞・フェロー受賞式
19			18:00～20:00 懇親会

【学士会館 210号室】

— 特別企画 —

司会：山口 篤憲（発電設備技術検査協会）

10:00-10:05	開催挨拶	鈴木 賢治（新潟大学）
10:05-12:00	特別講演	
10:05-11:00	「福島原発事故から見えるもの」	関村 直人（東京大学大学院教授）
11:00-12:00	「福島原発事故への学会としての取り組み」	高木 敏行（東北大学大学院教授）
12:00-13:30	休憩	
13:30-17:00	パネル討論会	
	コーディネーター： 宮野 廣（法政大学）	
	パネリスト：	
	澤 昭裕（経団連21世紀政策研究所研究主幹・NPO法人国際環境経済研究所所長・ 三澤株式会社代表取締役会長）	
	熊谷 貞俊（民主党衆議院議員）	
	奈良林 直（北海道大学大学院教授 工学研究科エネルギー環境システム専攻）	
	瀬川 浩司（東京大学教授 先端科学技術研究センター）	
13:30-14:30	基調講演「エネルギーのベストミックスとは？」	
14:30-17:00	パネルディスカッション	

【学士会館 202号室】

10:00 - 12:00	A2 保全技術	座長：古村 一朗（発電技検）／伊東 敬（日立 GE）
A2-1	2.4GHz帯 ZigBee電波とLANによる原子力発電所でのデータ伝送 ○辻 建二（中部電力）、増田 亮太、福井 琢也（日立製作所）	
A2-2	水中レーザ溶接装置の開発 ○徳永 泰明、千田 格、椎原 克典、田村 雅貴、福田 健、前原 剛、依田 正樹（東芝）	
A2-3	4次元（リアルタイム3次元）超音波探傷技術 ○北澤 聰、河野 尚幸、馬場 淳史、安達 裕二（日立製作所）、小田倉 満（日立 GE）	
A2-4	フェーズドアレイUTによるニッケル基合金溶接部の欠陥深さ測定要領の検討 ○平澤 泰治、岡田 久雄、福富 広幸（電力中央研究所）	
A2-5	レーザ溶接部の検査技術開発 ○西村 昭彦、寺田 隆哉、山田 知典（JAEA）、竹仲 佑介、古山 雄大（エーテック）	
A2-6	内壁減肉配管補修のためのレーザー溶接技術開発 ○寺田隆哉、西村昭彦、岡 潔（JAEA）	
A2-7	設備余寿命予測に関する研究—遺伝的アルゴリズムによる最適予測法— ○陳山 鵬（三重大学）、小出 悠貴（マタ）、李 可、薛 紅涛（三重大学）、里永 憲昭（昭和電工）	
14:00 - 14:50	A1-1 福島第一原子力発電所の経緯と課題	座長：青木 孝行（保全学会） ／谷浦 亘（中国電力）
A1-1-1	福島第一原子力発電所事故の経緯 ○小林 正英（JNES）	
A1-1-2	TMIとチェルノブイリ事故の教訓と対策 ○杉山 憲一郎、奈良林 直（北海道大学）	
A1-1-3	IAEA報告及び基準と福島事故 ○水町 渉（JNES）	

14:50 - 15:40 **A1-2 保全社会学** 座長：服部 成雄(腐食防食協会)／高橋 敏彦(北陸電力)

- A1-2-1 市民とのリスクコミュニケーションに求められるもの  
～2009年調査からみた福島以後の専門家の課題～  
○土屋 智子(電力中央研究所)
- A1-2-2 放射線を“正に怖がる”社会への課題  
○大場 恭子(金沢工業大学)
- A1-2-3 ポストフクシマの発電所運営をとりまく課題  
○山下 寛子(アクセンチュア)

15:40 - 16:30 **A3 保全規格基準・設備利用率向上** 座長：鹿島 光一(電力中央研究所)  
／小山 幸司(三菱重工)

- A3-1 PD 資格試験開始から5年の実施状況  
○渡辺 恵司、笠原 利彦、東海林 一、秀 耕一郎(電力中央研究所)
- A3-2 RCIC タービン制御装置の国産化更新工事  
生田 瞳男、○牛尾 嘉宏(中国電力)、荻原 邦弘、戸村 孝、高島 博之(日立製作所)、  
大田 博司(日立エンジニアリング・アンド・サービス)
- A3-3 活性炭素繊維フィルターを用いた放射性ヨウ素除去用局所排風機の開発  
○池堂 和仁(中部電力)

**ポスター発表**

- 1 磁気計測を用いたサブミリサイズ欠陥の非破壊評価  
○清水 勇、佐藤 界斗、菊池 弘昭(岩手大学)、岩田 圭司(新日鐵)
- 2 磁束漏洩法を用いた配管減肉の定点監視に関する基礎検討  
佐藤 界斗、清水 勇、○菊池 弘昭(岩手大学)

**【学士会館 203号室】**

10:00 - 11:00 **B1-1 保全最適化・状態監視** 座長：西川 嘉人(関西電力)／大坪 徹(東芝)

- B1-1-1 HCU 弁操作用工具の改良  
○杉浦 典幸(中部プラント)、辻 健二、松下 博文、山内 博(中部電力)
- B1-1-2 共同溝暑熱環境最適化への取り組み (1)蒸気配管放散熱量の改善  
○石山 道、川崎 一男、松本 岳也、寺田 秀行、菊池 明夫(JAEA)、溝口 剛、  
池田 博之(ニチアス)
- B1-1-3 低圧ケーブル絶縁劣化診断法の信頼性検討  
○渡士 克己(JAEA)
- B1-1-4 RF タグの放射線環境下での保全への適用  
○寺浦 信之(テラコト研究所)、伊藤 邦雄(JANUS)、高橋 直樹(JAEA)、  
櫻井 幸一(九州大学)

11:00 - 12:30 **B1-2 学生セッション** 座長：山下 裕宣(ウエバール)／宮口 仁一(三菱重工)

- B1-2-1 異種材溶接継ぎ手の残留応力シミュレーション  
○山岸 葵、鈴木 賢治(新潟大学)、西川 聰(発電技検)
- B1-2-2 配管減肉管理改善の為の原子力・火力規格の比較分析  
○鈴木 翔太、中村 隆夫(大阪大学)
- B1-2-3 高速炉用 9Cr フェライト系耐熱鋼における溶接 HAZ 部の組織解析

- B1-2-4 ○岩田 満直、杉山 雄一、村田 純教(名古屋大学)、高屋 茂(JAEA)  
 フラックスゲートセンサを用いた S45C 円筒材の欠陥断面形状の評価
- B1-2-5 鈴木 隆之(産総研)、○蓮見 清章(筑波大学)、中住 昭吾(産総研)、寺本 徳郎(筑波大学)  
 高速噴霧流による液滴衝撃エロージョンに関する研究 (減肉速度の評価と速度依存性)
- B1-2-6 ○林 貢人、濱 大地、山縣 貴幸、高野 剛、藤澤 延行(新潟大学)  
 円管内オリフィス背後の物質輸送現象に関する研究 -シユミット数の影響-  
 ○佐藤 祐紀、山縣 貴幸、伊藤 晃宏、藤澤 延行、高野 剛(新潟大学)

**14:00 – 15:30 B2 高経年化対策・保全工学 座長：中曾根 祐司(東京理科大学)／高屋 茂(JAEA)**

- B2-1 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて  
 —海中放出設備及び漏えい事象概要—  
 ○野口 浩二、安尾 清志、瀬戸 信彦、岩崎 省悟、伊波 慎一(JAEA)
- B2-2 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて  
 —海中放出管の漏えい原因究明 (その1) 損傷から漏えいへの進展—  
 ○脇本 文次、森本 憲次、照沼 朋広、大関 達也、岩崎 省悟、伊波 慎一(JAEA)
- B2-3 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて  
 —海中放出管の漏えい原因究明 (その2) 損傷から漏えいへの進展—  
 ○堂村 和幸、森本 憲次、瀬戸 信彦、岩崎 省悟、福有 義裕、伊波 慎一(JAEA)
- B2-4 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて  
 —海中放出管の漏えい原因究明 (その3) 再発防止対策及び管理方法—  
 ○西田 恭輔、鋤柄 光二、照沼 朋広、岩崎 省悟、伊波 慎一(JAEA)
- B2-5 東海再処理施設における海中放出管からの漏えいについて  
 —海中放出管漏えい箇所の復旧—  
 ○青木 賢二、清水 和幸、山本 昌彦、竹内 謙二、檜山 久夫、岩崎 省悟(JAEA)
- B2-6 2次元検出器による内部ひずみ評価法の研究  
 ○鈴木 賢治(新潟大学)、菖蒲 敬久(JAEA)、城 鮎美(徳島大学)、豊川秀訓(高輝度光科学研究センター)

**15:30 – 17:00 B3 もんじゅ 座長：望月 正人(大阪大学)／堂崎 浩二(日本原子力発電)**

- B3-1 高速増殖原型炉「もんじゅ」の保全  
 ○仲井 悟、内橋 昌也、金子 義久(JAEA)
- B3-2 高速増殖炉原子炉容器のクリープ疲労に関する信頼性評価手法の開発  
 ○高屋 茂、岡島 智史、浅山 泰(JAEA)、千年 宏昌、町田 秀夫(テプシス)、横井 忍、神島 吉郎(MFBR)
- B3-3 もんじゅ等エネルギー機器用構造材料の劣化損傷のマイクロキャラクタリゼーション  
 ○鈴木 隆之、橋立 竜太、砥出 朋史、原田 祥久(産総研)
- B3-4 磁気センサを用いた高クロム鋼の非破壊劣化損傷評価  
 ○梶田 雄二、榎園 正人(大分大学)
- B3-5 改良 9Cr 鋼および 316FR 鋼のレーザ・ピーニング処理  
 ○中曾根祐司(東京理科大学)